

# 谷地区

## 地域コミュニティ計画

作成 平成22年3月



石山(玉鉾)から袋川、谷地区公民館周辺を望む

谷地区活性化協議会

# 目 次

1. 地域の現状と課題	2
2. 谷地区のまちづくりアンケート集計結果	2
○谷地区の現状について	3
○谷地区が目指す方向性について	4
○重点的に取り組む事項について	4
3. まちづくり(活性化)の目標	5
～ スローガン ～	5
具体的な目標	
(1)豊かな自然を大切に美しく安全・安心なまちづくり	5
(2)健康で心豊かに安心して暮らせるまちづくり	5
(3)歴史と文化を受継ぎ発展させるまちづくり	5
4. 目標を実現するためのコミュニティ活性化策(重点目標、施策)	6
生活・環境部会	
(1)自然景観を守り、ゴミのない清らかな川が流れる きれいなまちづくり	6
(2)安全・安心なまちづくり	6
健康・福祉部会	
(3)健康でいきいきと心豊かに暮らしていけるまちづくり	7
(4)支え合いにより安心して暮らしていけるまちづくり	7
特色ある地域づくり部会	
(5)あいさつから始まり心地よい暮らしができるまちづくり	8
(6)季節の花薫り心安らぐまちづくり	8
(7)歴史と文化を大切に活力があり誇りがもてるまちづくり	9
(8)参加と協働による住民主体のまちづくり	9
谷地区活性化協議会組織図	10
5. 期待できる効果	11
6. 地域コミュニティ計画の評価・改善	11



# 1. 地域の現状と課題

谷地区は、鳥取市の東側に、国府町においてはほぼ中央部に位置し、一級河川袋川の清流が流域に広がる水田をうるおし、生活を支えるという純農村地帯で、梶山古墳、糸谷古墳群、岡益の石堂、廃寺跡など、数多くの史跡や文化財を有しています。

また、高岡、麻生の因幡の傘踊り、神垣の手笠踊り、神垣、岡益の麒麟獅子舞など、郷土、鳥取を代表する伝統芸能・文化が脈々と受け継がれています。

コミュニティの拠点としての谷地区公民館の周辺には、鳥取市社会福祉協議会国府町総合福祉センター（老人福祉センターあかね荘）、国府地区保健センター、鳥取消防署国府分遣所、谷簡易郵便局、医院など各機関諸施設が立地しています。

一方、JA鳥取いなば谷支店が店舗統廃合により閉鎖されたこともあり、地域住民が気軽に集う場所が狭められており、有効活用を願う声もあります。

谷地区活性化協議会では、住民の一人ひとりが自ら考え、そしてお互いを尊重しあいながら支え合い、誰もが安全で安心して心豊かに暮らすことができるまちづくりを目指して、また、谷地区が活性化して希望あるまちとなるよう、住民の皆さんのご協力により、「谷地区まちづくりアンケート」を実施しました。

そして、地域課題・問題点を解決し、谷地区が活力あるまちとなるための取組みとして、皆さんのご意見を伺いながら専門部会で協議を重ね、「谷地区コミュニティ計画」を策定することとなりました。

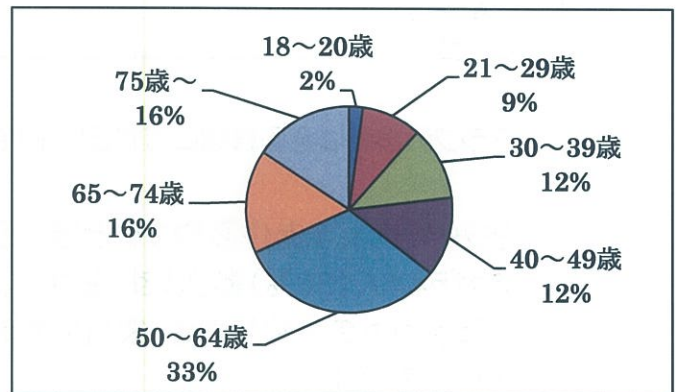
# 2. 谷地区のまちづくりアンケート集計結果

谷地区にお住まいの18歳以上の方を対象に、アンケートを実施しました。（平成21年6月）集計結果、解析は以下のとおりです。

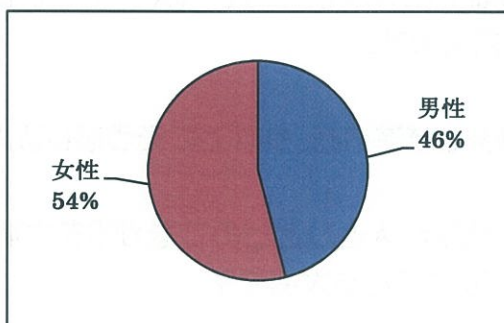
## <アンケートにご回答いただいた方は>

配付数	1, 417票
回収数	1, 134票 (80.03%)
回答数	1, 129票 (79.68%)

年齢構成は



性別は

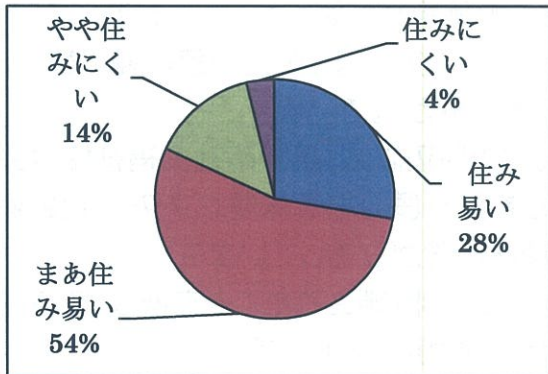


○回答者数1,129名のうち、男性519名(46%)、女性610名(54%)でした。

○年齢構成、男女比とも、80%という高い回収率により、谷地区の人口構成とほぼ同じ比率であり、各年代から均等にアンケートが提出されていると言えます。

## 谷地区の現状について

### ＜谷地区は住みやすい地域だと思いますか＞

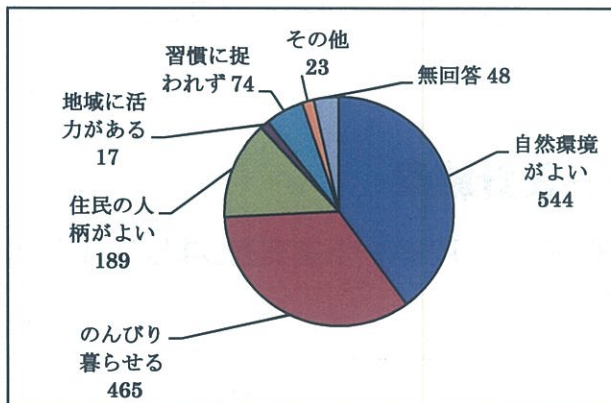


○約80%の方が、住みやすい、まあ住みやすいと感じています。

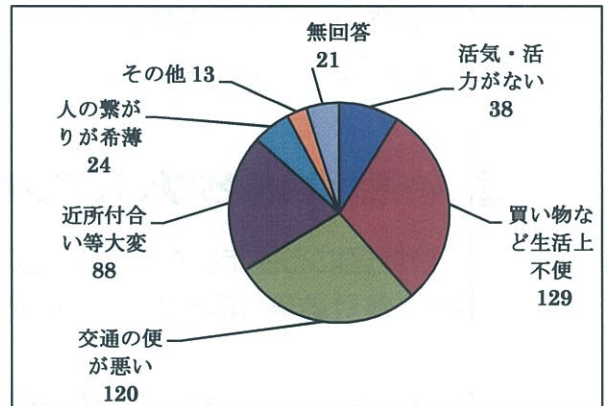
○子どもたち、孫たちの代にも、住みやすいと感じてもらえる地区でありたいものです。そのためにも、魅力ある谷地区のまちづくりが必要となります。

### ＜住みやすい地域って何だろう？＞

○谷地区で、住みやすい理由は何ですか



○谷地区で、住みにくい理由は何ですか。



( グラフの数値は全回答数に対する比率(%）、回答数(人)を記載。複数回答。以下同様 )

○住みやすい、まあ住みやすいと答えられた方(912人)で、自然環境がよいと思っている方が544人(60%)あります。静けさ、きれいな空気、のどかな田んぼの風景、四季に織りなす山々の色鮮やかさ、袋川の清流など、親しめる、心がなごむ自然を大切に保みたいものです。

○今住みやすく感じている谷地区の自然(田畑や山林など)が荒れると、猪、鹿、猿などの被害もさらに広がり、生活しにくくなるとも言えます。

○「買い物に不便」「交通の便が悪い」は、高齢化が進むと、今以上にそう感じる人が増えるのではないのでしょうか。

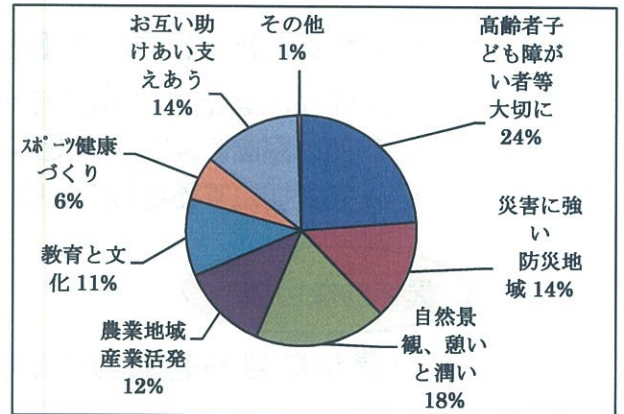
○公共交通環境の整備を求めることも必要ですが、人とひととのつながりを大切に、共に支えあって、活力ある地域づくりを進めていくことも大切です。



## 谷地区が目指す方向性について

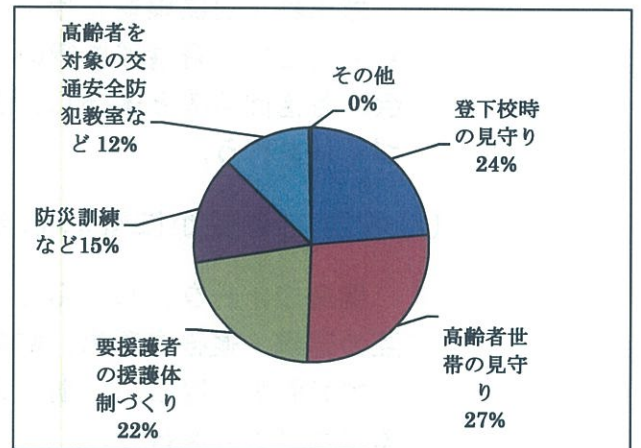
### ＜ これからの谷地区はどのような地域として実現させたら良いでしょうか ＞

○高齢者、子ども、障がいのある人たちを大切にする地域(24%)、自然景観を生かした憩いとうるおいのある地域(18%)、台風、豪雨、地震などの災害に強い防災の地域(14%)、地域住民が顔見知りとなりお互いを助け合い支え合う地域(14%)と続きます。



### ＜ 地域の安全対策として、地域で行えば良いと思うことは何ですか。 ＞

- 回答いただいた方の約70%の方が、地域での子どもたち、高齢者の方々の見守り・支援体制を望まれています。
- 交通安全、防災・防犯に対する取り組み希望もこれに続きます。
- 日常的な取り組み、有事の場合の取り組みなど、課題と言えます。

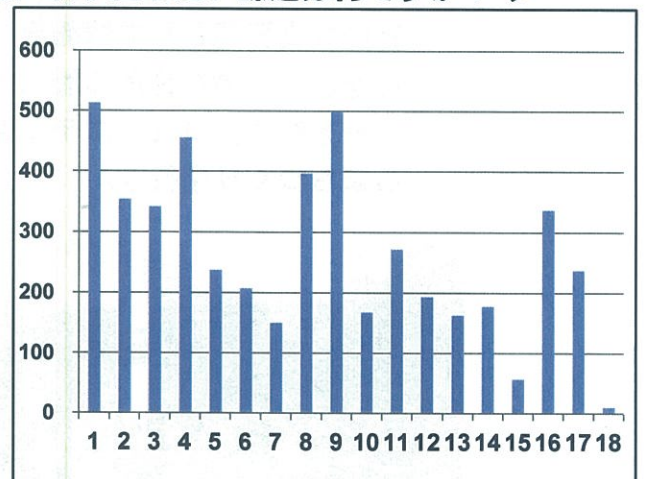


## 重点的に取組む事項について

### ＜ 快適で住み良いまちづくりのために、最重点に取り組みたい課題は何ですか？ ＞

1	自然環境の保全	513
2	環境美化活動	354
3	防災活動	342
4	防犯活動	456
5	交通安全活動	237
6	災害時要援護者支援体制づくり	207
7	花いっぱい運動、花壇など景観づくり	150
8	子育て支援	397
9	高齢者支援	494
10	障がい者支援	168
11	青少年の健全育成	266
12	生涯学習の充実	193
13	スポーツの振興	163
14	人権尊重のまちづくりの推進	178
15	男女共同参画推進の取組み強化	57
16	健康づくり	337
17	地域コミュニティの活性化	237
18	その他	13

(人)



○アンケート集計結果の詳細(全項目の回答状況とグラフ化したもの)は、谷地区活性化協議会だよりNO.6(平成21年12月号)に掲載しています。



### 3. まちづくり(活性化)の目標

～ スローガン ～

出番です！！ あなたもわたしも全員参加 夢を現実に！！

- 谷地区の恵まれた自然、歴史、文化を大切にし、地域に誇りを持ち、このまちに住んでよかった。また、いつまでも住み続けたいという安全・安心で希望ある地域づくり
- 参加と協働により、支え合い思いやりのある、住民主体の活力ある地域づくり
- 人を大切にする地域づくり

#### 具体的な目標

#### (1) 豊かな自然を大切にし美しく安全・安心なまちづくり (生活・環境部会)

恵まれた自然環境を今一度確かめ、これを保全するとともに、環境美化活動として地区内一斉清掃を行い、ゴミのないきれいなまちづくりを行う。また、自治会、各種団体等と連携し、防災・防犯、交通安全活動を行い、安全で安心なまちづくりを行う。

#### (2) 健康で心豊かに安心して暮らせるまちづくり (健康・福祉部会)

健康ウォーク、しゃんしゃん体操の普及など健康増進をはかる。また、住民相互の連携・連帯を深め、健康で心豊かに暮らせるまちづくりを行う。皆が支え合って高齢者、障がいのある人はもちろんのこと、すべての住民が安心して暮らせるまちづくりを行う。

#### (3) 歴史と文化を受継ぎ発展させるまちづくり (特色ある地域づくり部会)

因幡の傘踊り、手笠踊りなど、郷土を代表する伝統芸能をシンボル化するとともに、保存・伝承する。また、地域にある数多くの史跡・文化財の掘り起こしを行い観光資源として情報発信していく。また、あいさつ運動・花いっぱい運動などを通じて地域住民の誰もが顔なじみとなり、お互いに助け合い支え合うまちづくりを行う。コミュニティ活動の基本を「参加と協働」とし、住民主体で活力あるまちづくりを行う。



谷地区活性化協議会設立総会 H21.3.14



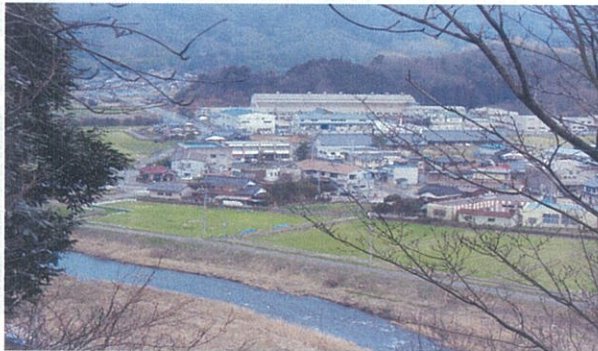
各専門部会での協議



## 4. 目標を実現するためのコミュニティ活性化策

○豊かな自然を大切に、美しく安全・安心なまちづくり(生活・環境部会:重点施策)

分野	重点課題	重点目標	取組みの柱	事業等
自然環境の保全・美化活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境保全、環境美化意識の向上</li> <li>・生物多様性の意識の醸成</li> <li>・ゴミの減量化、資源化</li> <li>・不法投棄の防止</li> </ul>	(1)自然景観を守り、ゴミのない清らかな川が流れるきれいなまちづくり	①地域の魅力を再発見するとともに、自然に親しむ取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然探究、観察会等イベントの実施</li> <li>・家族でウォーキング大会</li> </ul>
			②環境美化活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ拾いをしながら小学校の通学路の点検</li> <li>・地区内一斉清掃</li> <li>・不法投棄監視員との連携</li> <li>・情報の発信と啓発活動</li> <li>・水辺の楽校の利用検討</li> </ul>
			③自然景観の保全・整備促進ほか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休耕田、法面等の利用(景観植物の植栽等)</li> </ul>
			④芝生化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共的施設等の芝生化</li> </ul>
防犯・防災・交通安全活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と地域の連携</li> <li>・防犯、防災意識の高揚</li> <li>・交通安全対策</li> </ul>	(2)安全・安心なまちづくり	①子どもの登下校時の見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の見守りパトロールの充実</li> <li>・ボランティアの募集</li> <li>・声かけ運動・安全マップの作成ほか</li> </ul>
			②防犯、防災体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯・防災講座の開催</li> <li>・施設の点検活動</li> <li>・消火器の使い方講習</li> <li>・消防ポンプ、消火栓点検等の呼びかけ</li> <li>・一斉防災訓練の実施</li> </ul>
			③交通安全運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全タスキ等着用運動</li> <li>・自治会への出前講座</li> </ul>



清流の袋川



鳥取市総合防災訓練(国府東小学校) H21.9.10

○健康で心豊かに安心して暮らせるまちづくり(健康・福祉部会:重点施策)



分野	重点課題	重点目標	取組みの柱	事業等
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりの意識向上</li> <li>疾病予防</li> <li>体力低下、運動不足の解消</li> <li>住民同士のふれあい</li> </ul>	(3) 健康でいきいきと心豊かに暮らしていけるまちづくり	①健康増進とふれあいづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり推進員との連携</li> <li>しゃんしゃん体操の普及</li> <li>健康ウォーク</li> </ul>
			②自主健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり推進員、食生活推進員との連携</li> <li>健康講座の開設</li> <li>食生活改善料理講習の実施</li> </ul>
地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者、障がい者の支援</li> <li>世代を超えた交流の場</li> </ul>	(4) 支え合いにより安心して暮らしていけるまちづくり	①高齢者、障がい者世帯の緊急時および日常的な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時要援護者支援制度の取組み</li> <li>日常的な声かけや見回り</li> <li>災害時避難訓練の実施</li> <li>&lt;災害時支援活動の確認&gt; 情報伝達、安否確認、避難誘導</li> </ul>
			②高齢者のふれあいの場所の設定と支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が気軽に集まれる自治会の公民館でのイベント企画、提案</li> </ul>
			③高齢者と子どものふれあいづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬老会、運動会、納涼七夕まつり等の充実</li> </ul>



谷地区大運動会 H21. 10. 11



谷地区納涼七夕まつり H21. 8. 1

○歴史と文化を受継ぎ発展させるまちづくり（特色ある地域づくり部会：重点施策）



分野	重点課題	重点目標	取組みの柱	事業等
あいさつ運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共同体(コミュニティ)の一員としての意識向上</li> <li>・より良い人間関係の構築</li> <li>・次世代を担う子どもたちの情操を育む</li> </ul>	(5) あいさつから始まり心地よい暮らしができるまちづくり	①うながし、喚起活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙、告知放送等による呼びかけ</li> <li>・自治会・地域の集まりの場での呼びかけ</li> <li>・看板設置等キャンペーン活動</li> </ul>
			②地域住民の意見の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、地域からの「標語」募集</li> <li>・住民アンケート、意見募集</li> </ul>
花いっぱい運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花などをいつくしむ意識の醸成</li> <li>・環境美化意識の向上</li> </ul>	(6) 季節の花薫り心安らぐまちづくり	①「お花ばたけ」の充実と情報発信基地化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画の策定</li> <li>・花苗、種、肥料などの配付</li> <li>・ボランティア募集</li> <li>・情報の発信</li> <li>・講習会の開催</li> </ul>
			②家庭、自治会、地域での花づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フラワーポットなどで癒しの空間づくり</li> <li>・自治会公民館など広場に設置し、花いっぱい運動</li> <li>・バス停などへのプランター設置</li> </ul>
			③高齢者の活躍の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花壇などに花を植え、いっくしみ、仲間が集い合う場所とする。 (生きがい、やりがい、充足感)</li> </ul>



「お花ばたけ」



「花プランター」への花苗植栽作業

○歴史と文化を受継ぎ発展させるまちづくり (特色ある地域づくり部会：重点施策)

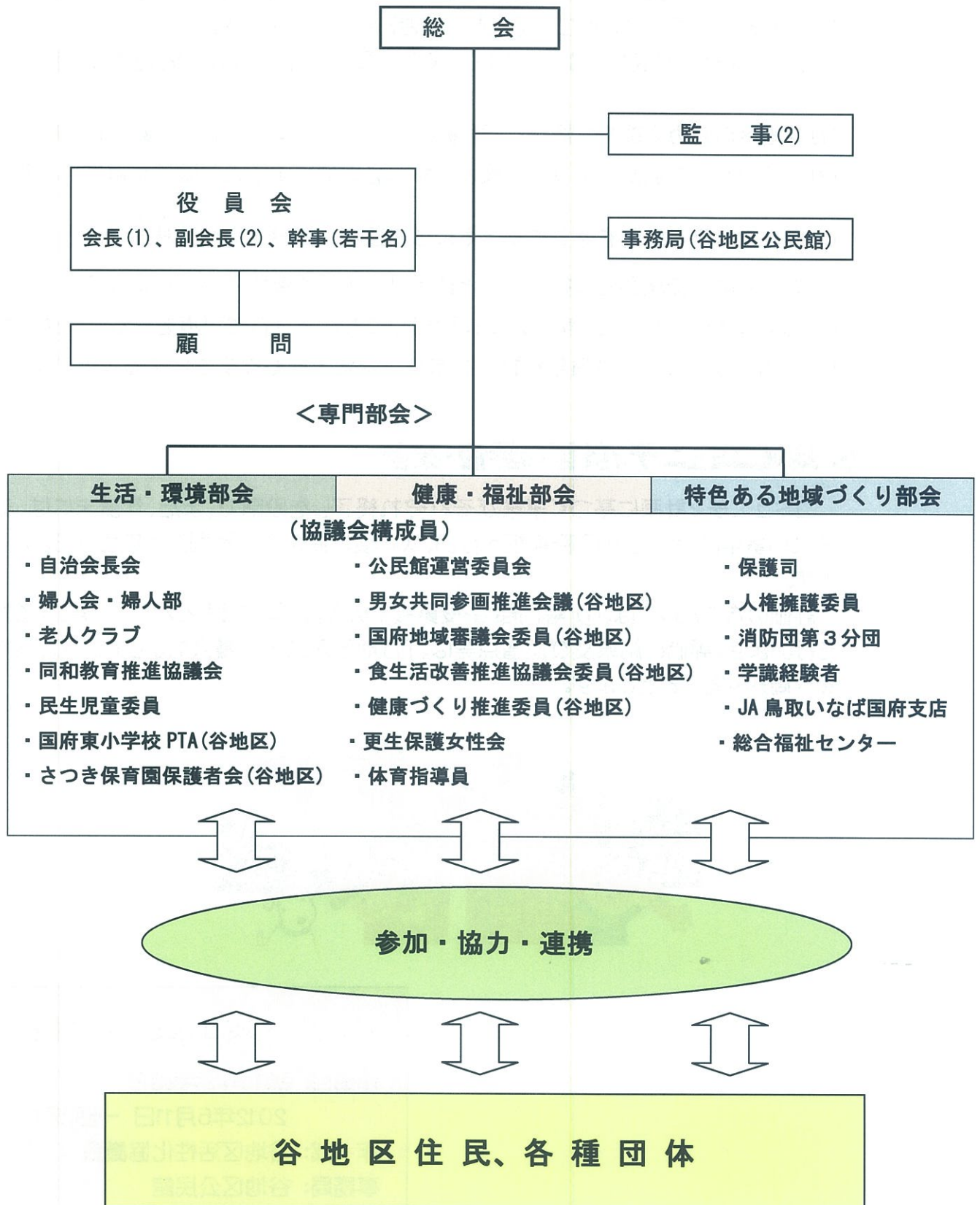
分野	重点課題	重点目標	取組みの柱	事業等
歴史と文化を大切に する活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・因幡の傘踊り、手笠踊りの郷土芸能としてのシンボル化</li> <li>・点在している史跡の確認と地区全体像の把握</li> <li>・自治会の自慢発掘とPR</li> </ul>	(7) 歴史と文化を大切にし、活力があり誇りがもてるまちづくり	①地区の郷土芸能として保存・伝承	<ul style="list-style-type: none"> <li>・因幡の傘踊り、手笠踊りの保存・伝承</li> <li>・活動の場の提供、支援</li> <li>・情報発信</li> </ul>
			②誰もが参加できる踊りの創作	
			③史跡・文化財の掘り起こしと活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地研修による認識の深化、マップの作成</li> <li>・観光案内版の設置、HPへの掲載</li> </ul>
			④自治会の元気づくり	
気軽に集える施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ活動の拠点づくりと充実化</li> <li>・地域住民の交流の場づくり</li> </ul>	(8) 参加と協働による住民主体のまちづくり	①コミュニティ施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区公民館の利活用の充実化</li> <li>・遊休施設の活用策の検討（JA 谷支店跡地の有効活用の検討）</li> </ul>
			②運用、運営方法に係る住民の意見の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民アンケート、意見募集</li> </ul>



因幡の傘踊り、神垣手笠踊り発表（世界砂像フェスティバル会場 H21. 4. 22）



# 谷地区活性化協議会組織図



## 5. 期待できる効果

地域コミュニティ計画は、「谷地区のまちづくり」を住民が主体となってはじめる、第一歩を踏み出すためのものであり、計画した事業を継続し、且つ積み上げることによって、目標とする将来像に近づけることができるものと考えます。

住民全員参加で取り組むことにより、次の効果が期待できるものと確信します。

- (1) 谷地区の魅力を変えて認識し、地域（ふるさと）に誇りをもって暮らしていける。
- (2) 住民相互の交流が深まり、信頼ときずなを大切にする人間関係が構築される。
- (3) コミュニティ活動を通じて子どもには希望が、高齢者にははよりあいがもてる。
- (4) 文化史跡や伝統芸能に接することにより、地域を愛する心が育まれる。
- (5) 花いっぱい運動・環境美化活動に取り組むことにより自然環境を守る心が生まれる。
- (6) 世代を超えて住民の連帯意識が高まり、安全・安心なまちにすることができる。

## 6. 地域コミュニティ計画の評価・改善

コミュニティ計画に基づく事業がそれぞれ終了した段階で、また、年度末には、それぞれの事業についての評価・検証を行い、次年度以降の事業計画に反映させることとします。

評価の方法としては、① 専門部会・役員会での評価、② 住民アンケート等による評価を行います。評価の結果及び反省点等は、「谷地区活性化協議会だより」により、地域住民へ周知することとします。



### 谷地区「地域コミュニティ計画」

作成日: 2010年3月23日

2012年5月11日 一部変更

作成: 谷地区活性化協議会

事務局: 谷地区公民館

鳥取市国府町糸谷13

Tel 0857-24-1636